

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会 シンフォニーホール部会 会議録

日 時	令和 8 年 7 月 29 日（水） 18 時 00 分～19 時 30 分	場 所	市民文化局会議室
出 席 者	委 員 新井委員 大江委員 垣内委員 児玉委員 本杉委員（五十音順）		
事 務 局	事務局 市民文化局 企画課担当課長、同課担当職員 市民文化振興室長、同室担当課長、同室担当係長、同室担当職員		
傍 聴 者	なし		
議 題	（１）川崎シンフォニーホールの令和 7 年度指定管理に関する年度評価 （２）その他		
事務局	<以下について確認。> ・委員の紹介 ・委員 5 名中 4 名出席（うち 3 名はオンライン会議システムによる出席）により会議の成立を確認（残り 1 名（本杉委員）は途中参加） ・配布資料の確認 ・事務局、施設所管課の紹介 ・委員及びその家族が指定管理者と利害関係がないことを確認 ・互選により部会長は垣内委員に決定 <会議の公開・非公開、会議録の作成方法、会議録の確認者について協議。> 会議の公開・非公開について、議題「(1) 川崎シンフォニーホールの令和 7 年度指定管理の年度評価」については、「川崎市審議会等の会議の公開に関する条例」に定める会議公開の原則に基づき、公開とすることとした。（一同了承） 会議録について、「要約方式」により、委員全員により確認することとした。（一同了承） なお、会議録の作成に当たっては、発言者が分かるよう委員名を記載することになっており、公文書開示請求等があった場合には、委員名は原則開示されることを確認。 議題（１） 川崎シンフォニーホールの令和 7 年度指定管理の年度評価		
事務局	<年度評価シートの評価段階について説明。>		
市民文化振興室 担当係長 (以下、担当係長)	資料 1 「令和 7 年度年度評価シート」をもとに所管課としての評価を説明。		
部会長	「1 基本事項」「2 業務実績」について、御意見、質問等があれば伺いたい。 <特に意見、質問無し>		

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会 シンフォニーホール部会 会議録

部会長	説明によると収支状況も改善しており、利用者も増えている状況かと思うので、個別の評価に入っていきたい。最初に利用者満足度について議論したいが、本項は利用者満足度と事業成果に分かれており、評価段階はそれぞれ「4」となるが、御質問などあれば発言をお願いしたい。
部会長	それでは、最初に私から確認させてもらうが、事業成果の部分の説明の書きぶりが非常にわかりにくくなっているように思う。「新型コロナウイルス感染症以降の事業実施方法を見直したことにより公演数が目標を下回った」とあるが、この目標というのは年度協定を締結して毎年取り決めるものだと思うが、新型コロナウイルス感染症がここに出てくる背景が理解できない。
担当係長	公演回数については100回というのが目標となるが、これについては、令和2年度に締結した基本協定書での取り決めが根拠となっている。そのため、毎年度締結する年度協定書で決定する性質のものではない。
部会長	令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策なども始まっている時期なので、そのタイミングに基本協定で100回という目標が設定されることには違和感があるが、そこはどのように理解すればよいか。
市民文化振興室 担当課長 (以下、担当課長)	令和2年度については、確かに新型コロナウイルス感染症の影響が出てきている状況だったが、第4期の指定管理事業については、その約2年前の平成30年度の段階で仕様などを取り決めており、その当時は新型コロナウイルス感染症については想定していなかった。その状況で現在の指定管理者が年間100公演を実施するという形で応募してきたことで目標として掲げたものの、直後にコロナ禍になり、令和2年から目標が達成できていない。コロナ前は、例えば公開リハーサルやワークショップなどの小さな事業も主催公演にカウントして100回としていたが、コロナ後の社会情勢の変化などもあり、元の形まで戻せずに現在に至っている状況である。
本杉委員	背景は理解したが、新型コロナウイルス感染症と100周年の影響を併記していることが、表現をわかりにくくしているように思う。新型コロナウイルス感染症の話は削除して、純粋に100周年事業の完了による影響という点で説明を行えばよいのではないかな。
部会長	本杉委員の言うようにもっとシンプルにした方が良いように思う。この部分は読んでいて違和感を受ける。
担当係長	もう少し端的な表現に修正させていただく。
部会長	入場者については、主催・共催公演で前年度を下回ったものの、貸館公演の方が盛況だったため、トータルで見たら高水準の集客ができていることから、その点を評価して「4」としたということではよいか。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会 シンフォニーホール部会 会議録

担当係長	御認識のとおりである。
児玉委員	主催・共催公演が令和6年度の96回から令和7年度は85回に減っていることが気になる。制作力とかの事情で減っているとすれば問題だが、その点はどう考えればよいか。
担当課長	モーツァルト・マチネや名曲全集といった毎年シリーズで行っている主要な公演の回数が減少したわけではなく、あくまで100周年事業で実施していた特別な公演とそれに付帯する事前講座などが無くなったことによるものである。具体的には令和6年度は、オペラ公演などの周年記念公演が複数あり、それに付帯する事前講座などが該当する。
部会長	主催公演については、令和6年度77回公演だったところが、令和7年度70公演に、共催公演は令和6年度19公演だったところが、令和7年度15公演にそれぞれ減少しており、結果として、主催・共催公演は11公演減少したと理解すればよいか。
担当係長	御認識のとおりである。
部会長	先程の新型コロナウイルス感染症の影響を削除してわかりやすく整理するのと併せて、大きな公演というのは例年と同様実施したことと、主催・共催公演の減少の理由はいくまで100周年記念事業が完了したことによるものという点も明確になるよう記載されてはどうか。評価を上げているので、その点はなおさら明確にしておいた方が良く思う。 以上のとおり、記載を修正いただくこととし、「利用者満足度」の項目評価については、原案のとおり了承することとしてよいか。 <一同了承>
部会長	次に収支計画・実績の項目に移りたいと思う。説明を聞く限り大きな問題はなさそうではあるが、財務の専門家となる新井委員からコメントを頂戴した上で議論したい。
新井委員	収支計画・実績については、昨年度に比べて収入も支出も改善している状況からすると、前年度評価の継続は当然として、むしろ上げる理由としてもいいのではないかと個人的には感じる。また、資料2の「収支状況確認シート」で具体的な項目を説明させていただくと、収入の指定管理料では118,000千円程度の減少となっているが、これは説明にあったとおり、共益費の支払い方法の変更によるものと思われるが、それ以外にも入場料収入や施設利用料収入がかなり伸びており、これらの点が収入の改善に貢献したものと考えられる。また、支出についても共益費の支払い相当分は当初予算から除かれているものの、そのうえでも支出は削減されており、これは物価高騰の中でも相当工夫して事業を行われたのであろうことが伺える。 主催・共催公演数の減少というものはあるものの、収支だけで見るのであれば、本項目の評価を上げる余地もあるのではないかと感じると思うところであるが、この点はどう評価しているか。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会

シンフォニーホール部会 会議録

担当係長	収支状況について令和6年度に比べて改善していることは間違いないのだが、本状況を以って一番上の評価「5」になるかというところまでは至らないのではないかというのが当方の見解である。
新井委員	見解は理解したが、逆に考えるとどうなれば評価「5」となるかが議論になりそうだが、先ほどの主催公演の回数や入場者数などの目標を達成しつつ収支状況も改善するなど、複合的な要因を考慮していけばよいと思う。
部会長	その他、御意見・御質問などあれば。 個人的に気になったので確認させていただきたいのだが、主催・共催公演の回数が減っている状況にも関わらず入場料収入が増加しているというのが気になるが、その点はどのように評価しているか。チケット料金を引き上げたりしたということか。
担当課長	まず、主催・共催公演は減っているものの、音楽ホールを使用する主要な公演が無くなったわけではない。加えて令和7年度でいうと海外オーケストラ公演といったS席で50,000円以上するチケットが完売するような状況があり、その点が入場料収入を押し上げたものと考えている。 なお、チケット料金の引き上げはサマーミュージアの一部公演で行ったものの、それ以外の公演については、基本的には従来の金額を据え置いていることから、この点での影響は低いと考えている。
部会長	50,000円のチケットというのが完売するのは確かに影響が大きそうである。 「収支計画・実績」の項目評価については、原案のとおり了承することとしてよいか。 ＜一同了承＞
部会長	次に「サービス向上及び業務改善」の項目に移りたい。「適切なサービスの提供、拡充」及び「利用者の意見・要望への対応」が評価「4」となっているが、御意見などあれば伺いたい。 本質的な話ではないが、気になったので指摘させていただくと、「利用者の意見・要望への対応」の評価内容において、市民交流室へサーキュレータを設置されたということだと思うが、削除しすぎたのか、表現がおかしくなっているため確認されたい。
担当係長	「サーキュレータのなど」となっているため、「サーキュレータの設置など」と修正させていただく。
本杉委員	「業務改善によるサービス向上」の評価内容で予約済みチケットの当日受け取りを緩和することに関する背景がよくわからない。
担当係長	当日窓口については、来場者の動線との重複があり、その点を改善するために事前にチケット

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会

シンフォニーホール部会 会議録

	の受け取りを勧奨するという趣旨のメールを事前送付している。
部会長	チケットは電子化していない状況なのか。
担当係長	チケットの電子化は実現できておらず、現状紙チケットとなる。
部会長	わざわざミュージアに2回も来るということはある得ないと思う。これで本当に混雑改善に寄与している状況なのか。予約はWEBでできるのにチケットは窓口で受け取らなければいけないというのであれば、普通はコンサート当日に受け取る形にならざるを得ないのではないかな。
担当課長	チケットについては、ミュージアの窓口だけでなく、コンビニでも発行できるため、それも含めて勧奨している状況となる。当日発券となると混雑が見込まれることから、事前に近所のコンビニで発券される方も一定数おられると考えている。
部会長	勧奨メールの中にもコンビニ発券のことは書かれていると理解してよいか。
担当課長	その認識でよい。
本杉委員	コンビニ発券の際には手数料が必要になる理解でよいか。
担当課長	お見込みのとおり、発券には支払方法、引取り方法により、別途手数料が必要となる。
本杉委員	利用者がどれくらい満足しているかということに帰結するのだが、コンビニ発券についてどれくらいの利用率なのか定量的な数値が無いため、何とも評価のしようがない。
担当係長	この点はミュージアからも具体的な数値をもらっている状況ではないため、確認の上、事後修正させていただきたい。
部会長	数字が出るのであればそのようにしていただきたい。難しい場合については、表現を工夫してもらいたい。
担当係長	承知した。
児玉委員	個人的に点数に異論はないが、地域活性化に向けた取組については毎年代わり映えしない内容となっている。こういった取り組みは他の文化施設でも取組を進めているが、そういった状況を踏まえるとミュージアの取り組みは相対的に弱くなっているように思う。若手音楽家育成の取り組みなど目玉になるような内容もあるが、もう少し主催者が方向性やテーマを打ち出して取り組まれると良いのではないかな。
部会長	指導事項のところに御意見を盛り込むようにしてはどうか。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会 シンフォニーホール部会 会議録

児玉委員	それでよいと思う。
部会長	指摘箇所を修正いただくこととし、「サービス向上及び業務改善」の項目評価については、原案のとおり了承することとしてよいか。 ＜一同了承＞
部会長	次に「組織管理体制」の項目に移りたい。前半の3項目がいずれも評価「4」となっており、この点が説得力のある書きぶりとなっているかというのは確認したい。
本杉委員	本項については、毎年新規性のある要素は出にくいという性質のものと考えてる。また、評価シート最後の見解の部分にもあるように、例年高いレベルとなっており、その水準が維持されているということで評価「4」にされているということかと思うので、問題はないと考える。
部会長	委員の御意見を踏まえ、他に御意見が無ければ、「組織管理体制」の項目評価については、原案のとおり了承することとしてよいか。 ＜一同了承＞
部会長	次に「適正な業務実施」の項目に移りたい。「施設・設備の保守管理」と「管理記録の整備・保守」の項目を合わせて評価「4」とされている。先日、熊本でも地震がありましたが、ミューザについては、前回の震災の対応などもあり、問題ないとは思いますが、開館から20年以上経過しており、説明にもあった大規模改修の話は気になるところである。その点について情報共有を願いたい。
担当係長	本市としては、令和10年度の後半から令和11年度の前半にかけて1年程度の時間をかけて、空調の入れ替えや、痛みの激しい舞台床の張替えといった劣化・修繕対応を行うほか、ホワイエ部分を含めたホールの美観などについても見直しを図ることを予定している。
部会長	特定天井対応については、前回の震災対応で完了している認識でよいか。
担当係長	ホール部分については、御認識のとおりである。
部会長	その他、御意見・御質問などあれば伺いたい。 特に無いようなので、「適正な業務実施」の項目評価については、原案のとおり了承することとしてよいか。 ＜一同了承＞

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会

シンフォニーホール部会 会議録

部会長	次に「その他加点」の項目について、こちらも前項と同様に高い水準での継続的な取り組みを踏まえて、評価「4」ということだが、こちらについて御意見・御質問などあれば伺いたい。
児玉委員	パラムーブメントについての取り組みということで、5、6年前であれば、こういった内容でも問題はなかったと思うが、時代性もあり、近年では様々な自治体で取り組みが進んできている状況がある。ホールの設備的なバリアフリーは充実してきていると思うので、ミュージアとしてのパラムーブメントへの主体的な貢献という視点でもう少し内容の充実が図れないものか。例えば、ホールアドバイザーの小川氏がやっている「みらいシート」の取り組みのようなことを「ミュージア〇〇」のようなタイトルを付けて、他のコンサートにも取り入れていくような主催者としての積極性が出せると良いように思う。
部会長	所管部署としては、他の項目で記載してしまった関係もあり、改めて本項に書きにくいといった事情から控えめな内容になったと推察するところだが、児玉委員の意見を踏まえ、パラムーブメントの取り組みに該当するようなものは改めて記載・主張すべきということかと思う。
児玉委員	本項の記載は部会長の見解のとおり。また、事業をやる立場からいうと、事業や取組にタイトルがついていると企画する側の人間は色々なアイデアを出しやすくなる。そういったアドバイスの意味でも指定管理者には意見として伝えてもらいたい。
部会長	イメージとしては、SNSでいうところの「かわさきパラムーブメント」といったハッシュタグを付けて業務内容を明確にカテゴライズするような趣旨かと思う。 所管部署の方で修正可能な点は対応いただき、先程の意見は指定管理者にも共有いただきたい。
担当係長	承知した。
部会長	その他意見等なければ、「その他加点」の項目評価については、原案のとおり了承することとしてよいか。 ＜一同了承＞
部会長	次に「事業執行に対する全体的な評価」の項目となるが、これはこれまでの評価内容が抜粋されている項目であり、問題ないと思われることから、最後の項目「来年度の事業執行に対する指導事項等」に移りたい。
部会長	これまでの議論では児玉議員から「地域活性化に向けた取組」と「パラムーブメントに関する取組」について要望が出されている。記載は所管部署にお任せしたいが、パラムーブメントについては、ノーマライゼーションの観点や包摂社会実現に向けたインクルーシブな劇場といったそういった視点での書きぶりになるのではないか。 また、⑥の電子チケットの部分は喫緊の課題と感ずるため、もう少し強く要望することはでき

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会

シンフォニーホール部会 会議録

	ないか。特に海外の方がチケットを購入する場合、紙での発券は相当ハードルがあるように感じる。
担当課長	電子チケットについては、2年程前から本委員会でも継続してご指摘いただいている状況があり、指定管理者にも早期の導入について申し入れているが、今のチケットの予約、発券の仕組みとして業界全体で主流となっているシステムが電子チケットに対応しない現状において、なかなか電子化の実現が進んでいないと指定管理者から聞いている。 一方で貸館のアマチュア公演などでは、「teket」などの電子チケットサービスがかなり普及しており、ミュージアでも二次元コードの読み取り機を導入するなど対応しているのだが、主催公演においては、一部公演において限定的に導入している状況である。
部会長	英語のマニュアルを作られたという記載もあったが、マニュアルが必要なくらい外国の方が来られるとして、そういった方も現システムを利用して購入されているのか。
担当課長	その点も問題があり、現システムのサービスが国外からの接続を想定していない状況である。そのため、来日前に母国の方で事前にチケットを予約、決済しておくというのはいけない。
部会長	他のミュージアムなどでは他のシステムのサービスを利用しており、そちらではオンライン決済と併せて入場用の二次元コードが発行されるような状況が実現できているため、この点は利便性が向上するよう改めて改善を要望したい。
部会長	評価シートに戻るが、④と⑦の記載はやや重複している印象を受けるが、財務状況の改善について思いがあり、あえて記載を分けているという意図でよいか。
担当係長	収入と財務状況の改善でやや重複感はあるが、意図としてはお見込みのとおりである。
新井委員	内容として重複する印象は受けるが、確かに収入と支出については、評価軸が別だったこともあり、あえて分けて書かれているということであれば、修正するような話ではないと感じる。
部会長	将来を見込むのも重要なことなので、敢えて類似の内容を記載したということによいと思う。 「来年度の事業執行に対する指導事項等」については、各意見について可能な限り反映いただき、反映が難しい部分は指定管理者に申し入れていただくこととし、了承してよいか。 <一同了承>
部会長	<予定されている議事を終了> 以上で予定されていた議事は全て終了とし、市民文化局民間活用事業者選定評価委員会シンフォニーホール部会を閉会する。議事を事務局にお返しする。 <以下の事務連絡等を実施>

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会
シンフォニーホール部会 会議録

担当課長	会議録を委員の皆様を確認いただき、加除訂正の上、返送いただく。 評価シートについては、指定管理者に通知し、市ホームページで公表する。
------	---